



ニュース

# 第28号

2011年7月25日発行  
トップス広島 事務局  
〒733-0036

広島市西区観音新町4-10-2  
広島西飛行場ターミナルビル1F  
TEL; 082-233-3233 FAX; 082-233-3251

URL; www.tops-h.net

ニュース

- \*加盟団体\***
- ・ NTT西日本広島
  - ・ サンプルチェ広島 ソフトテニスクラブ
  - ・ JTサンダース
  - ・ 中国電力陸上競技部
  - ・ 湧永製菓
  - ・ コカ・コーラウエスト
  - ・ 広島メイプルレッズ レッドスパークスホッケー部
  - ・ 広島ガスバドミントン部
  - ・ 広島東洋カーブ

## 《湧永製菓 成績》

- ▽予選トーナメント2回戦
- 27 (16-13, 11-15) 28トヨタ紡織九州
  - ▽5-8位決定戦
  - 32 (13-14, 19-15) 29豊田合成
  - ▽5, 6位決定戦
  - 31 (16-9, 15-13) 22北陸電力

シーズン開幕の全日本社会人選手権は13日から5日間、函館で開かれ、湧永製菓は5位、メイプルレッズは3位となり、両新監督には悔しい船出となった。

湧永製菓

「4冠を狙うためいいスタートが切りたい」。玉村健次新監督のシナリオは初戦から崩れた。

3点リードで折り返したトヨタ紡織九州戦。後半に反撃されて1点差の逆転負け、まずは4強入りの構想はもろくも崩れてしまった。

順位決定戦は連勝して5位にはなったが、悔いの残る大会となった。

新監督悔しい船出

## 全日本社会人選手権

呉成玉新監督が今大会にかかる意欲は相当なものだった。直前の大阪遠征では初戦対決の北国銀行との対戦を避けたほどだった。

その運命を決めた戦いは接戦となったが、無念にも1点差で落とした。ソニーには逆転勝したが、オムロンに黒星。香川銀行を下して2勝2敗に終わり3位。初戦の壁が大きいのしかかった。

ベストセブンに宋海林が選出された。

メイプル

## 《メイプルレッズ 成績》

- ▽リーグ戦
- 25 (12-12, 13-14) 26北国銀行
  - 29 (13-16, 16-11) 27ソニー
  - 26 (13-16, 13-14) 30オムロン
  - 26 (15-9, 11-14) 23香川銀行T・H
- ※順位 ③2勝2敗 得点106 失点106

# コカ 女王へ手応え



日本リーグ

ソニーと引き分け、首位

## 《コカ・コーラ 日本リーグ成績》

- ▽第1節
- 1 (0-0, 1-0) 0南都銀行
  - 2 (0-0, 2-0) 0天理大
  - 7 (3-0, 4-0) 0立命大
- ▽第2節
- 5 (1-0, 4-0) 0東海学院大
  - ▽0 (0-0, 0-0) 0ソニー



ソニー（青色）と激しく競り合うコカ・コーラウエストレッドスパークス

日本リーグ初制覇に燃えるコカ・コーラウエストレッドスパークスは9、10日に地元で2試合を行った。大一番ソニーとは惜しくも引き分けたが、手ごたえを感じる戦いで、4勝1分けとし、得失点差でソニーを上回り首位に着けている。

第3節は9月24、25日に栃木県で山梨学院大、グラクソ・スミスクラインと対戦する。

## チャンピオンズチャレンジ

チャンピオンズチャレンジ（ダブリン）に出場した日本は米国に逆転勝ちして優勝した。駒澤は準決勝のスペイン戦で先制、同点弾と活躍するなど4得点、優勝へ貢献した。

さすが駒澤  
Vへ大活躍

## 中国社会人は連覇

女子第12回中国社会人選手権は6月18、19日、全日本社会人選手権中国予選を兼ねて岡山県赤磐市熊山運動公園で行われた。

コカ・コーラウエストレッドスパークスは優勝決定戦で鳥取クラブと対戦し9-0と圧勝。昨年に続いて優勝を飾った。

全日本社会人選手権は9月17日から5日間、岐阜県で行われるが、コカ・コーラは出場権を得ており、中国社会人選手権2位の鳥取クラブとともに出場、優勝へチャレンジする。

# 広ガス 初の決勝前に涙

バドミントンの全日本実業団選手権（6月29日から5日間・いしかわ総合スポーツセンター）で広島ガスは3年ぶりベスト4に進んだが、準決勝でNTT東日本に0-3で敗れ、初めての決勝進出はならなかった。



## 全日本実業団選手権

- ▽1回戦
- 3-0 JPB本銀対トク
  - 橋本・前田 2-0
  - 小池・井上 2-0
  - 本山 2-0
- ▽準々決勝
- 3-1 三菱電機
  - 小池・井上 2-1
  - 橋本・前田 0-2
  - 武田 2-0
  - 井上静 2-1
- ▽準決勝
- 0-3 NTT東日本
  - 小池・井上 0-2
  - 橋本・前田 0-2
  - 井上春 0-2

ユニバーシアード大会代表に深津 旭弘が選ばれた。大会は8月12日から22日まで中国・深圳で開催されるが、JTからセッター深津が選出され、主将としてチームをリードする。

深津は1987年7月23日生まれの24歳。愛知県豊田市の出身で東海大から10年JT入社。大学時代には3度のインカレ優勝を経験している。また先のアジア太平洋カップでもユニバーシアード日本代表候補メンバーに選ばれた。

大会には22カ国が参加する。

## 深津が代表選出

ユニバーシアード

# J T 新主将に國近



バレーボールVプレミアリーグ、JTの主将に徳元幸人に代わって25歳の國近公太が決まった。

今回の新主将の選任に当たって久保監督は、これまでの指名制から立候補制に替え、國近が名乗りを挙げ決まった。

國近は1985年11月1日生まれ。岡山東商高から大商大に進み、大分三好を経て2008年からJTで活躍。09年にはサマーリーグで最優秀選手、黒鷲旗ではベスト6に選ばれた。最高到達点340センチの跳躍力を生かした強打と巧みなレシーブ力が持ち味。

國近は「全員で高いモチベーションを保って戦力アップし、今年こそはプレミアリーグ初優勝を目指す」とコメント。



## 前半戦 5位

30勝 36敗 5分

《セ・リーグ》前半戦終了

	試	勝	負	分	率	差
ヤクルト	71	38	24	9	.613	-
中日	72	34	36	2	.486	8.0
阪神	71	34	36	1	.486	8.0
巨人	74	32	38	4	.457	10.0
広島	71	30	36	5	.455	10.0
横浜	75	25	44	6	.362	16.5

プロ野球は前半戦を終えた。広島は30勝36敗5分けの5位。長打力不足が目につき本塁打は18本と最少。一方でバリントンとサファテを軸に投手陣は安定感が増した。26日再開へ期待が膨らむ。

マツダオールスターゲームは22日から3試合行われたが、赤ヘルでは監督推薦で、4人が選出された。投手のバリントン、サファテ、捕手で石原、内野手は栗原。

石原は3度目、栗原は4度目の球宴出場となった。

ファン投票では2006年以来5年ぶりに選出がなかったカーブだったが、監督推薦では、外国人投手2人が球団史上初めて選ばれた。なかでも注目されるのが、02年の全米ドラフト1位の右腕バリントン。

前半戦を終わった段階で9勝(4敗)を挙げ、内海(巨人)の10勝に次ぎハーラーダービーの2位を走っている。防御率は2.06で、5位につけるなど、投手陣の柱としてチームを支えている。メジャーでは通算1勝しか挙げていなかったが、日本のプロ野球の水があったようだ。

また、もう一人の外国人投手、サファテも22セーブで1位。抑えの切り札の活躍ぶりだ。

試合は2勝1敗で全パが勝ち、通算成績は77勝71敗9引き分け。

## 新外国人バーデン獲得

### 北京五輪代表の内野手

新外国人選手として米大リーグ、レンジャーズ傘下の3アラウンドロックに所属のプライアン・バーデン内野手(30)を獲得した。180センチ、90キロ、右投げ右打ち。メジャー通算119試合で打率2割1分1厘、4本塁打。今季は3Aで53試合に出場し打率3割5分7厘、7本塁打。08年には北京五輪に米国代表で出場、日本戦で岩瀬(中日)から先制打を放っている。

バリントン、サファテ 外国人2人は初

# 球宴に4人出場

《18試合終了時点の勝敗》

7勝5分け6敗  
勝ち点26 9位



真夏のサンフレ  
踏ん張れ

真夏の戦いを迎えたJ1リーグ。広島は18試合を終えて7勝5分け6敗、勝ち点26で9位につけている。

最近の試合を見ると、失点の多さが目立つ。福岡との引き分けを挟んでC大阪、柏、名古屋に先制しながら3失点の逆転負け。順位も9位に下がった。

連戦と暑さから疲れの残る中での戦いは、運動した動き、粘りある戦いが影をひそめている。

上位を狙うにはここで立て直すしかない。踏ん張りを期待したい。



## 佐々木・大庭ペア 4強

西日本選手権

《男子》1回戦 水澤・岩崎4-0▽2回戦 水澤・岩崎3-4、館越・原4-2、村上・高川4-1、堀・長江4-0、中堀・森本4-1▽3回戦 館越・原1-4、村上・高川2-4、堀・長江4-1、中堀・森本4-1▽4回戦 堀・長江4-0、中堀・森本4-1▽5回戦 堀・長江4-0、中堀・森本2-4  
《女子》1回戦 三好・伊東4-2、榎本・黒木4-2▽2回戦 水間・篠埜(瀬戸ク)3-4、三好・伊東1-4、佐々木・大庭4-1、榎本・黒木2-4、塔田・小林2-4▽3回戦 佐々木・大庭4-0▽4回戦 佐々木・大庭4-2東田・藤本(東芝姫路)▽準々決勝 4-1▽準決勝 0-4杉本・森原(東芝姫路)

ソフトテニスの西日本選手権は16、17日、鳥取市のコカ・コーラウエストスポーツパークコトで開かれ、女子の佐々木・大庭が4強入りした。男子では堀・長江、中堀・森本はいずれもベスト16に終わった。

## 中国電力 陸上競技部

マラソンのアジア選手権は17日タイで行われ、尾崎輝人が2時間23分9秒で2位に入った

アジアマラソン 尾崎が2位入賞

ホクレン中長距離チャレンジは6月22、25、29日に北海道各地で行われ、網走の3000円で田子康宏が8分14秒71で優勝を飾った。

### ■ホクレン 成績■

※22日(網走市運動公園陸上競技場)3000円①田子康宏8分14秒71▽5000円②B③森本卓司14分6秒95▽5000円④C⑤田中宏樹14分22秒95  
※25日(深川市陸上競技場)5000円①A③田子康宏13分51秒98▽10000円②A④森本卓司29分47秒52▽10000円⑤B⑥田中宏樹30分12秒01  
※29日(士別市陸上競技場)5000円①B⑤森本卓司14分18秒84

### ■成績■

★ゴールドコーストハーフマラソン(3日)  
②田中宏樹1時間4分48秒  
★札幌国際ハーフマラソン(3日)  
⑥岡本直己1時間3分03秒⑤石川卓哉1時間6分43秒(73)尾方剛1時間7分28秒(77)佐藤敦之1時間7分40秒

網走で田子が優勝 3千



\*ロゴマークの意味\* 広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。ジュニア選手がトップを目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。